

製品名: RNF14 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84777**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	54 kDa

抗原情報

遺伝子名	RNF14
別名	ARA54; HFB30; Rnf14; TRIAD2;;RNF14
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9UBS8
免疫原	ヒト RNF14 由来の合成ペプチド

背景

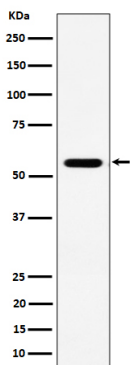
E3 ユビキチン - タンパク質リガーゼは、RNF14-RNF25 翻訳品質管理経路で重要な役割を果たします。この経路は、翻訳中にリボ

ソームが停止した場合に発生し、停止したリボソーム上の翻訳因子のユビキチン化と分解を促進します。リボソーム衝突センサー GCN1 によって停止したリボソームにリクルートされ、標的タンパク質の「Lys-6」結合ユビキチン化を媒介して、それらの分解を促します。

研究分野

-

画像データ



Jurkat 細胞溶解物中の RNF14 発現のウェスタン プロット分析。